

令和3年 8 月 27 日

保護者の皆様

大分大学教育学部附属中学校
校 長 御 手 洗 宏 昭

GIGA スクール構想「附中×GIGA」への協力のお願い（依頼）

平素より本校の教育活動へのご理解ご協力ありがとうございます。

今年度にはいり、GIGA スクール構想「附中×GIGA」を推進しているところでございます。おかげをもちまして、夏休みには Chromebook を持ち帰り、学習道具として利用することができたとの声を寄せていただくことができました。

さて、GIGA スクール構想をこれからさらに推進していくために、学校の授業で使用している Google Workspace（ドメイン名:jhs.oita-u.ac.jp）に学校から貸与している Chromebook 以外の端末からアクセスできるようにしたいと考えております。これにより次のようなメリットが考えられます。

- 端末（貸与された Chromebook）を持ち帰る必要がなくなり、雨による濡れや衝撃による破損などのリスクを回避できる。また荷物の削減につながる。
- 自宅のパソコンを使って、学校で使用している classroom を閲覧、編集をすることができ、これまで以上に様々な活用方法を見出すことができる。
- クラウドに保存することでデータの漏洩にリスクを軽減できる。
（USB記憶媒体などが不要となる。）
- 必要なファイルをダウンロードすることができる。
卒業した後も学びの財産を自己管理することが可能となる。
- コロナウイルス感染症や災害による臨時休校などに迅速に対応でき、学びの保証につながる。等
（オンライン学習）

これらのメリットを生み出すクラウドの活用を推進するために、何卒ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【各ご家庭でご準備いただきたいこと】

○お子さんが学習で利用できる端末をご準備ください。

パソコン（キーボードのある端末）でアクセスすることを推奨します。

ipad や android などのタブレット型端末やスマートフォンでアクセスすることも可能ですが、課題を仕上げるためにキーボードが必要になることがあります。その際には、Chromebook を持ち帰ります。

○接続する端末の、セキュリティー状態が最新であるように更新をお願いします。

【各ご家庭で取り組んでいただきたいこと】

○健康面への配慮（姿勢や時間）の声かけをお願いします。

○7 月に配付しました Chromebook 使用規定を参考にして、各ご家庭でスマートフォンなどを含む ICT の正しい利用方法について会話をする機会を設けてください。

ご質問等がございましたらお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先
担当 草場 博文（ICT 推進担当）

Google Workspace(ドメイン名:jhs.oita-u.ac.jp)へのアクセス方法

学校の授業で使用している Google Workspace に学校から貸与している Chromebook 以外の端末からアクセスできるようになります。(クラウドの良さを最大限に引き出すことができる。)

- ① 家庭でインターネットに接続されたパソコンを使用します。ブラウザー (Google chrome や Microsoft Edge 等) をひらき、アドレスバーに下のアドレスを入力する。

<https://mail.google.com/a/jhs.oita-u.ac.jp>

メールを確認する習慣を身につけるためにこちらのゲートから学校の Google Workspace にアクセスします。

※このときこのタブをお気に入りに登録しておく次回①の操作を省略することができます。



- ② 大分大学の認証ページに進みますので ID およびパスワードを入力します。

ID およびパスワードについては、その都度入力をしてログインしましょう。

パスワードは、端末に記憶させないでください。

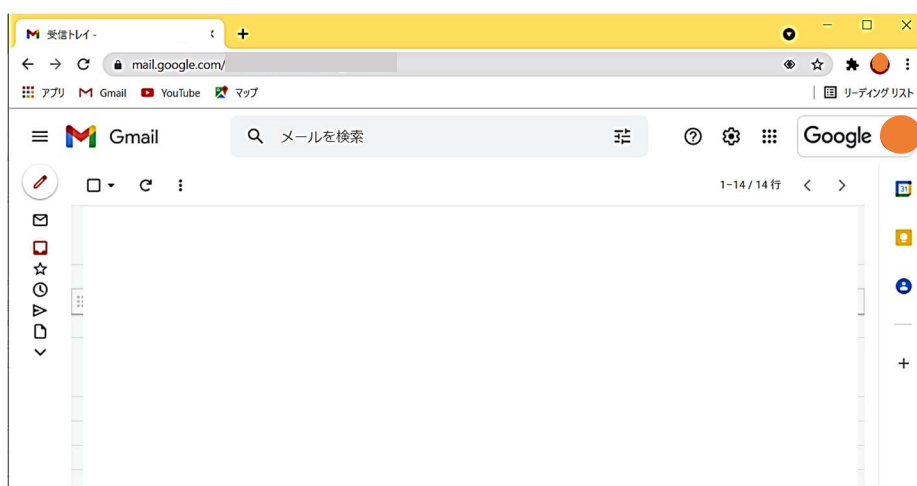


- ③ この Gmail のタブから学校の Google Workspace を操作することができるようになります。

Classroom やドライブ
へアクセスするときは…

右上の  からすすむ

あとは、Chromebook の
使い方と同様です。



※ 他の Google アカウントにログインした状態でこれらの操作をした場合、上手くログインできないことがあります。Google chrome の最新バージョンですとアカウントごとにウィンドウがつくられるので便利です。ブラウザーのウィンドウを閉じたらログアウトされます。

以下のことを踏まえて、操作を行ってください。

パソコン（キーボードのある端末）でアクセスすることを推奨します。

ipad や android などのタブレット型端末やスマートフォンでもアクセスできますがお勧めしません。

この操作によって、便利になること

便利になるメリット	リスクを回避するために
○端末（貸与された Chromebook）を持ち帰る必要がなくなり、雨による濡れや衝撃による破損などのリスクを回避できる。また荷物の削減につながる。	※1セキュリティ対策を整える。 使用する端末、接続する Wi-Fi
○自宅のパソコンを使って、学校で使用している classroom を閲覧、編集をすることができ、これまで以上に様々な活用方法を見出すことができる。	※2クラウド上のファイル（共有と占有）の違いを正しく判断して操作する。
○クラウドに保存することでデータの漏洩にリスクを軽減できる。（USB記憶媒体などが不要となる。）	※3クラウドへの保存と端末への保存の違いの理解する。
○必要なファイルをダウンロードすることができる。	※4持ち出し（ダウンロード）したファイルの流出防止を自己管理する。
○卒業した後も学びの財産を自己管理することが可能となる。	※5著作権や肖像権、個人情報の扱いについて、これまで以上に配慮する。
○コロナウイルス感染症や災害による臨時休校などに迅速に対応でき、学びの保証につなげることができる。（オンライン学習）	誤った操作は、故意でなくても他者に迷惑をかけることにつながります。正しく使えることが自分と他者の学びを守るために負うべき責任です。

※1 接続する端末の、セキュリティ状態が最新であることを確認しましょう。

接続する Wi-Fi は自宅で契約しているものにします。（コンビニ等のフリーWi-Fi への接続はしません。）

※2 クラウド上でファイルをドラッグ&ドロップしますと移動（カット&ペースト）されます。ファイル紛失の主な原因と考えられます。特に共有しているファイルは、この操作をした時点で共有やリンクが解除されてしまい、閲覧・編集ができなくなります。共有しているファイルを操作する場合は、classroom の授業者に確認し、許可を得るようにしましょう。

※3クラウドのファイルを端末へコピーすることをダウンロードといいます。その際使用している OS によってファイルの種類が変わることがありますので注意してください。（PDF を推奨）したがって、家の端末に入っている Word や pages で作成した課題をそのままアップロードしないように注意してください。

使用していただきたい用語	Apple社	Google社	Microsoft社
ウェブブラウザ	 Safari	 Chrome	 Edge
文書作成ソフト	 Pages	 ドキュメント	 Word
表計算ソフト	 Numbers	 スプレッドシート	 Excel
プレゼンテーションソフト	 Keynote	 スライド	 PowerPoint



Chromebook 上では、このファイルのみ操作できます。

家庭用端末においてアクセスする場合においては、Chromebook の使用規定を参考に安心・安全に活用できるよう最大限の配慮をしてください。（自管理の意識を高めましょう）

ここで紹介した操作は、クラウドの特性を正しく理解し使えるようにすることが求められます。「附中×GIGA」のめざす ICT 機器を目的に応じて正しく使用する知識・技能そして態度を身につけていきましょう。